

第58回通常総会資料

平成 18 年 9 月 13 日

岐阜県県民ふれあい会館

社団法人 岐阜県山林協会

平成18年度 各種コンクール表彰

○ 林道維持管理コンクール

知 事 表 彰

最 優 秀

下 松 倉 林 道 (舗 装 道) 高 山 市

優 秀

孫 田 洞 林 道 (舗 装 道) 八 百 津 町

山林協会会長表彰

優 秀

西津汲 林 道 (砂 利 道) 揖 斐 川 町

栃 尾 林 道 (砂利・舗装道) 郡 上 市

セツ谷 林 道 (砂 利 道) 下 呂 市

入 選

平成～祖父川 林 道 (舗 装 道) 関 市

野志～吉良見 林 道 (舗 装 道) 恵 那 市

○ 民有林治山工事コンクール

山林協会会長表彰

最 優 秀

揖斐郡揖斐川町白檜字北マモト地区 治山工事 西濃建設(株)

優 秀

飛騨市古川町畦畑岩州ヶ洞地区 治山工事 (株) 谷 上 組

入 選

山県市片原コイヲリ地区 治山工事 (有)田中土建

不破郡垂井町伊吹西谷地区 治山工事 (株) タ ヲ ダ

中津川市中津川前山地区 治山工事 (株) 梅 田 組

○ 民有林林道工事コンクール

山林協会会長表彰

最 優 秀

尾城山林道 林道新設工事 東部建設(株)

優 秀

鎌辺～明山林道 林道新設工事 (株) 畑佐土木

入 選

三森山林道 林道新設工事 阿木土建(株)

古子林道 林道新設工事 金子工業(株)

大谷～大栃林道	林道新設工事	(株)葵組
洞～数河林道	林道新設工事	(株)洞口
池田山平成林道	林道新設工事	(株)矢野建材建設

○ 民有林治山木材使用工事コンクール

山林協会長表彰

最 優 秀

下呂市金山町戸部奥厚層地区	治山工事	
	下呂農林事務所	松田 秀明
	(現 郡上農村事務所)	

優 秀

恵那市上矢作町宇連地区	治山工事	
	恵那農林事務所	伊佐治久道
	(現 林政部治山課)	

入 選

不破郡垂井町市之尾乳母ヶ谷地区	治山工事	
	西濃農林事務所	大坪 武司

○ 民有林林道木材使用工事コンクール

山林協会長表彰

最 優 秀

相生～落部林道	林道新設工事	
	郡上農林事務所	日置 和幸

優 秀

大谷～大栃林道	林道新設工事	
	中濃農林事務所	加藤 雅之

総 会 次 第

- 1 開 会 の こ と ば
- 2 会 長 あ い さ つ
- 3 表 彰
- 4 来 賓 祝 辞
- 5 議 長 選 出
- 6 議 事
- 7 閉 会 の こ と ば

第58回 通常総会提出議案

第1号議案	平成17年度業務報告及び一般会計収支決算の承認について 別紙のとおり……………	1
第2号議案	平成18年度事業計画及び一般会計収支予算の決定について 別紙のとおり……………	22
第3号議案	平成18年度における会費の率、納入の時期及び納入の方法について 別紙のとおり……………	30
第4号議案	社団法人岐阜県山林協会の資金の預け入れ先金融機関の決定について 別紙のとおり……………	32
第5号議案	役員の改選について 別紙のとおり……………	33

以上のとおり提出します。

平成18年9月13日

社団法人 岐阜県山林協会
会 長 塚 本 保 夫

第1号議案

平成17年度 業務報告及び一般会計収支決算の承認について

(平成17年8月1日～平成18年7月31日)

業 務 報 告

1 総 括

平成17年度の我が国の経済は、大企業を中心に回復し、中小企業においても回復が定着してまいりました。しかしながら、住宅建築による木材需要を主体とする県下の林材業界は、その経営環境が極めて厳しい状況で、景気の回復の恩恵に浴しているとは言い難い状況です。

この様な中であって、平成17年は、平成16年の台風や地震での山地災害に引き続き、九州に上陸した台風によって、山地災害や森林被害が発生し、森林のもつ国土保全機能の向上や治山事業の必要性が再確認されることとなりました。

また、平成17年2月、地球温暖化対策に係る京都議定書が発効し、林材業界に追い風と期待される森林の吸収源対策の拡充が議論されています。

農林水産省においては、「地球温暖化防止森林吸収源10カ年対策」を推進するため、農林水産省予算が対前年95.4%と縮減されるなか、林野公共事業予算対前年比97.7%と頑張っており、特に森林整備については、他の公共予算が縮減されるなか対前年比100.0%と前年なみの予算の確保を図っております。

また、環境省と農林水産省は、平成18年度以降の地球温暖化防止対策の第2ステップの促進のため、昨年度に引き続き「地球温暖化対策税等の新たな税財源措置（いわゆる環境税の創設）」について、平成18年度の創設にむけて、政府税調、自民党税調に対して具体的な活動を進めておられますが、税制度全体の見直しのなかで環境税も検討される運びであります。環境税が創設されれば森林への公的資金投入の拡大の可能性に期待がかけられます。

さて、県においては、ご承知のとおり、昨年2月古田新知事のご就任以後、県政の総点検が進められるなか、私たち団体の提案・要望活動と地域の林業者、森林づくり千人委員会など有識者の意見が相まって、森林・林業の振興が県政の重点課題と位置づけられました。

そして、昨年10月には、林政部の再設置、本年3月議会で「岐阜県森林づくり基本条例」が制定され、下呂市で開催された第57回全国植樹祭の開催日5月21日に施行されました。

森林の公益的機能の保持のため、森林整備と木材需要の拡大を両輪に林業の活性化が施策として位置づけられました。

しかしながら、森林の多面的な機能の高度発揮にかかる林業・林産業の役割に対する国民、県民の理解は、いまだ、不十分の状況であり、限られた予算を、森林、林業、林産業への投資に導くため、世論の形成に大きな力をもつマスコミなどの応援や林業、林産業にたいする一般県民の理解と賛同の機運上昇を図るため、協会は、森林教育・ボランティア活動の促進や森林に対する一般県民の理解を

深める活動に力を注いでまいりました。

この様な状況にあって、当協会の平成17年度の主な活動としては、地域林業・林産業の振興を目的に、次の事項を重点に活動を展開してきました。

第1に、平成17年10月には、林業団体と関係議員との懇話会を開催し、平成18年度県予算に向け、林材業界の当面する課題や「岐阜県森林づくり基本条例」の制定と「ぎふ山の日」の制定・その推進等の中長期的課題について、政治の立場から発言してもらうよう要請しました。

また、平成17年11月には、平成18年度予算の確保にむけ、古田知事をはじめ県庁幹部の方々に森林・林業へのご理解を深めていただくため、岐阜県の森林・林業の現状、森林整備の重要性、森林施業が山村地域の雇用に果たす役割を伝える活動をおこないました。

さらに、17年12月には、林業関係3団体において、林野庁に岐阜県で展開される森林・林業活動に理解をいただき、平成18年度予算において配慮されるよう提案要望活動を実施いたしました。

第2に、「岐阜県森林づくり30年構想」を具体的に展開するための一環として、新たに山村地域を吸収合併した市において、市の山づくり活動への市民の理解形成を目的に、平成17年12月には、「人にやさしい森林づくり」シンポジウムを開催し、市民みんなが森林の保全に参加する必要にせまられている旨をアピールしました。

県におかれては、「岐阜県森林づくり基本条例」を本年3月議会で制定し、5月21日の全国植樹祭の日を期に施行されたように、森林の維持保全と林業の再生にむかって、新たな施策展開に向かわれております。

第3に、平成18年5月21日に下呂市萩原町で開催された第57回全国植樹祭を、停滞する岐阜県林材業を振興するための起爆剤として位置づけ、開催に係る県民意識の向上と高揚に向けて、県下各地での緑化活動を促進するとともに、ボランティア団体が企画した一般県民の森林体験イベント開催を助成した緑化推進委員会の活動を支援いたしました。また、平成17年11月「岐阜県育林のつどい」を、岐阜県、関ヶ原町、岐阜県緑化推進委員会などとともに開催しました。

そのほか、当協会の目的である「林業の振興」に向けて、森林・林業関係イベントへの助成、月刊広報誌の発刊等による広報活動の展開、各種の研修事業の開催などを実施し、会員とその構成員の実力の養成や林業関係団体の活動促進など林業振興を側面的に推進してきました。とりわけ、未来を担う子供たちの参画を促進するため、緑の少年団活動への参画や一般県民や子供たちが「山の恵みについて考え、行動を起こし、活動・運動につなげる「ぎふ山の日」の活動促進に向け、関係団体とともに、県民運動の「ぎふ山の日運動」の促進を図りました。

当協会と林業関係団体が一体となって、県、県議会、県選出国会議員や関係機関に対して要請活動や提案活動を展開したことから、これらの活動にご理解をいただき、地方交付税の削減や回復の足取りの重い県税収入など県財政の厳しい状況をうけるなかにもかかわらず、平成18年度の県の林政関係予算については、高度の配慮をいただきました。

以下、活動について、項目別に主な事項を記述します。

2 諸 会 議

1) 総 会

平成17年 9 月13日、岐阜市藪田県民ふれあい会館において第57回通常総会を開催し、平成16年度業務報告及び一般会計収支決算の承認並びに平成17年度事業計画、一般会計収支予算等を審議し、原案どおり決定した。

2) 役員会

平成17年 8 月19日、平成17年11月 1 日、平成18年 5 月11日、役員会を開催し、第57回通常総会に提出する案件、次年度予算の考え方、欠員役員の補充選任等を審議し、原案どおり決定した。

3) 監事会

平成17年 8 月19日、平成16年度業務内容及び一般会計収支決算について監査が行われた。

4) 編集会議

「森林のたより」の発刊のため、下記のとおり編集会議を開催した。

10月20日、4 月20日、5 月16日

5) 本協会から出席した主な会議及び行事

日 程	行 事 名	場 所
平成17年 8 月 4 日	日本治山治水協会 理事会・総会	東 京 都
8 月10日	プレ植樹祭～岐阜県みどりの祭り～実行委員会	下 呂 市
8 月11日	第57回全国植樹祭実施計画説明会	岐 阜 市
8 月19日	岐阜県林材振興大会実行委員会	岐 阜 市
8 月25日	岐阜県緑資源造林推進協議会総会	岐 阜 市
8 月31日	林団懇	東 京 都
9 月 7 日	岐阜県生活環境保全林連絡協議会	美 濃 市
9 月 7 日	人にやさしい森林づくりシンポジウム実行委員会	関 市
9 月 9 日	岐阜県育林のつどい実行委員会	関ヶ原町
9 月13日	(株)岐阜県山林協会第57回通常総会	岐 阜 市
9 月21日	中部地区治山林道連絡協議会全国要望	東 京 都
9 月21日	第57回全国植樹祭岐阜県実行委員会第 4 回総会	岐 阜 市
9 月26日	第67回国民体育大会岐阜県準備委員会第 4 回総会	岐 阜 市

日 程	行 事 名	場 所
平成17年10月 6 日	林業団体と林業関係議員との懇話会	岐 阜 市
10月 9 日	飛騨・美濃の木で家づくりフェアオープニング式典	美濃加茂市
10月12日	全国治山林道協会会長会議	東 京 都
10月12日	民有林振興会セミナー	東 京 都
10月22日	岐阜県林材振興大会	岐 阜 市
～23日	～森と木とのふれあいフェア～	
10月25日	森林整備事業研修会	東 京 都
10月30日	全国育樹祭	兵 庫 県
11月 2 日	平成18年度予算岐阜県知事要望	岐 阜 市
11月 4 日	岐阜県育林のつどい実行委員会	大 垣 市
11月 7 日	飛騨高山会議	高 山 市
11月12日	岐阜県育林のつどい	関ヶ原町
11月14日	(株)岐阜県林業経営者協会知事要望	岐 阜 市
11月16日	森林整備（造林・間伐）推進全国大会	東 京 都
11月17日	林業構造改善推進全国大会	東 京 都
11月18日	自由民主党岐阜県支部友好団体連絡協議会	岐 阜 市
11月18日	環境税創設要求緊急大会	東 京 都
11月25日	全国治山林道工事等コンクール表彰式	東 京 都
11月25日	日本林道協会総会	東 京 都
12月 2 日	木の文化のつどい	岐 阜 市
12月 5 日	全国林業者大会第 3 回実行委員会	岐 阜 市
12月 6 日	林業 3 団体平成18年度予算要望	東 京 都
12月11日	人にやさしい森林づくりシンポジウム	関 市
12月15日	平成18年度予算林野公共事業推進本部開き	東 京 都
平成18年 1 月17日	岐阜木材業界新年互礼会	岐 阜 市
2 月 1 日	林材振興大会実行委員会	岐 阜 市
2 月 1 日	緑の募金運営委員会	岐 阜 市
2 月 7 日	全国治山林道協会会長会議	東 京 都
2 月 7 日	民有林振興会総会	東 京 都
2 月 9 日	岐阜県治山林道研究発表会	関 市
2 月18日	「木の香る環境づくり県民運動」 シンポジウム	岐 阜 市
2 月23日	日本林業協会総会	東 京 都

日 程	行 事 名	場 所
平成18年 2 月24日	青少年育成県民会議総会	岐 阜 市
3 月 3 日	岐阜県林業経営コンクール審査会	岐 阜 市
3 月22日	林団懇	東 京 都
3 月23日	(社)岐阜県森林公社理事会	岐 阜 市
3 月29日	全国林業者大会実行委員会	岐 阜 市
4 月26日	岐阜県緑化推進委員会役員会	岐 阜 市
5 月12日	ぎふ森林づくりサポートセンター開所式	美 濃 市
5 月16日	岐阜県緑化推進委員会総会	岐 阜 市
5 月20日	全国林業者大会	高 山 市
5 月21日	第57回全国植樹祭	下 呂 市
5 月22日	(社)岐阜県森林公社理事会	岐 阜 市
5 月26日	(社)岐阜県林業経営者協会総会	岐 阜 市
5 月29日	(社)岐阜県森林公社総会	岐 阜 市
5 月29日	岐阜県森林組合連合会総会	岐 阜 市
5 月30日	岐阜県特用林産振興会総会	岐 阜 市
5 月30日	岐阜県木材協同組合連合会総会	岐 阜 市
5 月31日	(社)木曾三川水源造成公社総会	岐 阜 市
6 月 8 日	中部圏治山林道協会連絡協議会事務局会議	長 野 県
6 月15日	公有林野全国協議会総会	東 京 都
6 月20日	岐阜県林業構造改善協議会総会	岐 阜 市
7 月13日	森の名手・名人選考会	岐 阜 市
7 月24日	岐阜県緑の少年団連盟総会	岐 阜 市
7 月25日	林団懇	東 京 都
7 月26日	全国森林病虫獣害防除協会総会	東 京 都
7 月27日	中部地区治山林道連絡協議会会長会議	長 野 県
7 月27日	全国林業構造改善対策協議会総会	東 京 都
7 月27日	日本造林協会総会	東 京 都

3 事 業

1) 林政活動

「林野関係予算の確保」を主体とする提案要望活動を、岐阜県森林組合連合会、岐阜県木材協同組合連合会等の県林材業関係団体とともに岐阜県、県関係機関等に対する活動を実施するとともに、当協会関係中央団体等の活動に併せ中央省庁、県選出国會議員等に対する活動を実施した。

(1) 提案・要望活動及び項目等（岐阜県、県議會議員あて）

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
平成17年 8 月10日	県政自由民主党	<p>県森林組合連合会とともに県政自民クラブのメンバーに林政の主要事項を要望</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「岐阜県森林づくり条例（仮称）」及び「ぎふ山の日」の制定について 2 岐阜県における「森づくり県民税（仮称）」の創設について 3 森林行政推進のための「県林政組織」の一元化について 4 平成17年度終了の「森林整備地域活動支援交付金制度」の継続について 5 地球温暖化防止対策のための国の「環境税」の創設に対する支援について 6 「岐阜県森林づくり30年構想」及び「地球温暖化防止森林吸収源10カ年対策」を推進するための森林整備事業予算の確保について
平成17年10月 6 日	<p>県議会林業関係議員</p> <p>県政関係幹部職員</p>	<p>林材業関係団体と県議会林業関係議員懇話会との意見交換会を開催し、林業関係団体が抱えている各種問題等について平成18年度予算に向かって施策対応について意見交換するとともに、農林水産局、農山村整備局の幹部から次年度予算への取り組み方針や考え方お聞きした。</p> <p>意見交換項目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「岐阜県森林づくり条例（仮称）」の制定及びその内容並びに「森林づくり県民税（仮称）」の創設 2 「岐阜県森林づくり30年構想」「新緊急間伐推進5カ年計画」並びに「地球温暖化防止森林吸収源対策10カ年対策」の推進

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
		3 森林整備・保全関係予算の確保と積極的な事業展開 4 林内路網の整備及び高性能林業機械の導入支援 5 岐阜県版「木材利用拡大行動計画」の策定 6 県産材の生産、流通、加工の一体的生産システムの構築 7 県産材住宅建設に対する支援強化 8 合併により広域化する市町村の森林管理体制の構築 9 森林所有者境界確定支援並びに森林整備地域活動支援交付金制度の継続について 10 将来の林業の担い手対策について 11 スギノアカネトラカミキリ被害防止策について 12 森林県岐阜県らしい第57回全国植樹祭の開催
平成17年11月 2 日	岐阜県知事	1 「公共財、環境財」である森林の整備・保全関係予算の確保と積極的な事業展開 (1) 「新緊急間伐推進5カ年計画」への積極的な取り組み及び間伐材の生産利用拡大 (2) 治山事業関係予算の確保と積極的な事業展開 (3) 林内路網整備の促進 (4) 森林整備地域活動支援交付金制度の拡充継続 (5) 高性能林業機械導入への助成策の拡充 (6) スギノアカネトラカミキリ（枝虫）被害防止 2 木材利用拡大推進策の拡充と積極的な事業展開 (1) 「岐阜県版木材利用拡大行動計画」の策定 (2) 県産木材使用住宅建築に対する積極的な支援強化 (3) 県産木材の生産、製材、加工、流通までの一体的生産システムの構築促進 (4) 県産木材加工施設の整備に対する支援強化 3 担い手の対策等の拡充 (1) 将来の林業の担い手対策 4 森林の維持管理についての県民協働の推進 (1) 「岐阜県森林づくり条例（仮称）」の制定 (2) 市町村森林行政の支援強化

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
		(3) 国における地球温暖化対策税（環境税）及び県における「森づくり県民税（仮称）」の創設 (4) 森林県岐阜県らしい第57回全国植樹祭の開催
平成17年11月18日	県政自由民主党	平成18年度県当初予算編成に対する要望 1 「新緊急間伐推進5カ年計画」推進のため森林整備予算の確保 2 山地災害被災地の早期復旧と山地災害予防のための治山事業予算の確保 3 森林整備及び管理に必要な林内道路網の整備促進のための予算確保 4 第57回全国植樹祭に係る予算の拡充

(2) 提案・要望活動及び項目等（中央省庁、県選出国会議員あて）

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
平成17年 8 月10日	県選出国会議員	県森林組合連合会とともに県選出国会議員に林政の主要事項を要望 1 「岐阜県森林づくり条例（仮称）」及び「ぎふ山の日」の制定について 2 岐阜県における「森づくり県民税（仮称）」の創設について 3 森林行政推進のための「県林政組織」の一元化について 4 平成17年度終了の「森林整備地域活動支援交付金制度」の継続について 5 地球温暖化防止対策のための国の「環境税」の創設に対する支援について 6 「岐阜県森林づくり30年構想」及び「地球温暖化防止森林吸収源10カ年対策」を推進するための森林整備事業予算の確保について
平成17年 9 月21日	県選出国会議員	「中部地区治山林道連絡協議会」で決議した事項をうけて平

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
	農林水産省 林野庁 財務省	<p>成18年度治山事業・林道事業に関して中部地区協議会が合同で提案要望</p> <p>治山・林道事業共通の提案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 林野公共事業予算の大幅拡大 2 ゼロ国債事業予算の確保及び早期情報の提供 3 C A L S / E C 対応 <p>治山事業の提案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 治山事業の予算枠の拡大 2 総合補助金化の推進 3 施設修繕事業の復活・充実 4 治山事業と砂防事業の国における調整協議の実施 <p>林道事業の提案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 森林整備（林道）事業予算枠の拡大 2 林道補助事業の採択条件の拡充と緩和 3 過疎・山間地域の支援の継続 4 緑資源幹線林道事業の推進
平成17年11月16日	県選出国會議員	<p>「森林整備（造林・間伐）推進全国大会」の大会宣言を踏まえ提案要望活動を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地球温暖化を防止するため、環境税を創設するとともに、その使途に森林吸収源対策を位置づけること 2 間伐遅れの森林を集中的に解消するため、「間伐等推進3カ年対策」を着実に推進すること 3 森林の有する多面的機能の高度発揮を図るため、広葉樹林化など多様で豊かな森林整備への助成を充実すること 4 森林整備のための地域における取組を支援するため、「緑の雇用担い手対策」や「森林・山村対策、国土保全対策」を推進すること
平成17年11月17日	県選出国會議員	<p>「林業・木材産業構造改革推進全国大会」決議を踏まえ要望活動を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 林業・木材産業構造改革施策の充実を図ること

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
平成17年11月18日	県選出国會議員	<p>「環境税創設要求緊急大会」の大会宣言を踏まえ提案要望活動を実施</p> <p>1 温暖化ガス吸収源対策として環境税の創設と森林の整備・保全への優先的配分</p>
平成17年11月25日	県選出国會議員	<p>(注) 日本治山治水協会並びに日本林道協会の宣言を受けて</p> <p>1 国土を保全し、国民の生命財産を守るため、治山事業を強力に推進すること</p> <p>2 林業・山村を振興するとともに、地球温暖化を防止するため、林道事業や森林の整備を積極的に推進すること</p> <p>3 環境税を早期に創設し、緑豊かな森林を創造するための新たな財源を確保すること</p>
平成17年12月 6 日	県選出国會議員 林野庁長官等関係幹部	<p>山林協会・森林組合連合会・木材協同組合連合会の3団体により、平成18年度予算編成に当たって岐阜県の森林・林業木材産業の活性化のため下記事項の実現について要望</p> <p>1 森林整備事業（民有林）の予算確保を図り、岐阜県への十分な交付額を確保すること</p> <p>2 森林施業や木材生産作業の合理化・効率化のため、林道等林内路網整備を積極的に推進すること</p> <p>(1) 緑資源幹線林道「関ヶ原・八幡線」及び「八幡高山線」の整備促進</p> <p>(2) 緑資源幹線林道「関ヶ原・八幡線美山・板取区間」の早期着工</p> <p>(3) 野原線（揖斐川町）、大平線（白川町）、下呂支線（下呂市）の新規採択</p> <p>3 山地災害の未然防止による住民の安全・安心の確保並びに住民の生活環境の維持・保全のため、治山事業を積極的に推進すること</p> <p>(1) 地域防災対策総合治山事業（中津川市付知町）、水源流域地域保全事業（下呂市）、自然環境保全治山事業（各務原市）の新規採択</p>

日 程	提案・要望先	提 案 ・ 要 望 事 項
		4 強い林業・木材産業づくり交付金の岐阜県への十分な交付額を確保すること 5 「緑の雇用担い手対策事業」を創設すること 6 過疎・山村地域振興への支援策を確保すること 7 地球温暖化を防止するため、温暖化対策税（環境税）を創設するとともに、その使途に森林吸収源対策を位置づけること

2) 啓発宣伝活動

(1) 森林・林業知識の普及

ア 月刊誌の発行及び参考図書等の配付

「森林（もり）のたより～岐阜県の森林・林業」を毎月4,500冊発行し、会員への林政情報の提供とともに、一般県民の森林・林業への理解を促進するためPRをおこなった。

また、水源地域治山対策のあらまし、民有林森林整備施策のあらまし、造林時報、林業白書等を購入し、会員等に配布するとともに、山地災害パンフレット、林道PRパンフレット、間伐促進パンフレットを大会等において一般県民に配付した。

イ シンポジウムの開催

平成17年12月11日、岐阜県、関市などと当協会の共催により、関市わかさプラザにおいて「人にやさしい森林づくりシンポジウム」を開催した。

合併により、新たに多くの山村地域をその市域に編入した市において、森林の少なかった都市部の市民に「みんなで支えるふるさとの山づくり」が必要不可欠の課題となっていることを理解して頂くことが重要として、岐阜県の縮図のような関市の協力を得てこのシンポジウムを開催した。

第1部は、タレントでありエコロジー空間プロデューサーのジョン・ギャスライト氏と関市の中学校の生徒とのトークセッションで、未来を担う少年少女に森林体験や森林の大切さや将来の夢などを話し合っていたいた。

「ふるさとや山や自然」を主題としたコーラスをはさんで、第2部は、熊崎実岐阜県森林文化アカデミー学長をコーディネーターに、パネラーには、トークセッションのジョン・ギャスライト氏、後藤昭夫関市長、森勝岐阜県林政部県産材流通課長の外、女性であり都会っ子の酒向アナウンサーにも加わっていただき、現在の森林が抱えている問題点や市民参加の重要性などをふまえ具体的に「みんなで支えるふるさとの山づくり」がどうあるべきかを討論していただきました。

シンポジウムは、地元選出県議会議員、市議会議員、市都市部住民聴講者の参加も多く、また山村部の森林・林業・木材産業関係者の多数が参加し、盛会のうちに終了した。

(3) 研修・講習会の共催

県林政関係部局や関係団体とともに、下表の研修・講習会を開催した。

日 程	研 修 会 等	場 所
平成17年 8 月 2 日 ～ 8 月 3 日	岐阜県林道新任者研修	恵 那 市 中 津 川 市
平成17年 8 月22日 ～ 9 月16日	岐阜県高性能林業機械オペレーター養成研修会	美 濃 市 七 宗 町
平成17年11月26日	岐阜県森の楽園サポーター研修会	下 呂 市
平成18年 2 月 9 日	平成17年度岐阜県治山林道研究発表会	関 市
平成18年 5 月 1 日	岐阜県森林技術士大会	各 務 原 市
平成18年 7 月 3 日 ～ 7 月 4 日	岐阜県治山・林道技術現地研修会 (合同研修会、治山部会、林道部会)	下 呂 市
平成18年 7 月21日	森林研究所研究成果発表会	各 務 原 市

(4) 森林林業の啓発活動

ア 森と木とのふれあいフェアーの開催

「森の恵みに学ぶ・活かす・楽しむ」をテーマに、平成17年10月22日～23日の2日間、岐阜市藪田南・県庁前公園において第37回岐阜県林材振興大会の併催行事「森と木とのふれあいフェアー」を岐阜県、岐阜県森林組合連合会、岐阜県木材協同組合連合会、(社)岐阜県緑化推進委員会、(社)岐阜県林業経営者協会、岐阜県林業グループ連絡協議会、岐阜県木材利用推進協議会、岐阜県特用林産振興会とともに主催し、岐阜商工会議所の後援並びに森林・林業・木材産業等21団体の協賛を得て開催した。

・出展内容

- (ア) 「学 ぶ」 森林づくりの取り組みを紹介する写真・パネル展示、クイズコーナーやチェンソーによる丸太椅子制作実演、精油の抽出、木材の圧縮加工等新たな利用技術を紹介。
- (イ) 「活かす」 間伐材キットハウス、ガーデニング製品、木製器、ログハウス、間伐材利用製品、クラフト等の商品などの展示販売と新たな企画として木製ベンチ(屋内用、屋外用)のコンクールを実施し、フェアー来場者に採点・投票をして頂いた。

(ウ) 「楽しむ」 チップ広場、木工・クラフト教室、どんぐりコマまわし大会等各種体験コーナーやキノコの試食販売。

イ 平成17年11月12日（土）関ヶ原町今須の岐阜県関ヶ原少年自然の家及び周辺森林で開催された「第10回 岐阜県育林のつどい」を共催した。

ウ 平成18年5月21日（日）下呂市萩原町四美 南飛騨健康増進センター敷地内を会場に開催された第57回全国植樹祭に岐阜県実行委員会委員として関係林業団体とともに参画した。

エ 岐阜県みどりの少年団連盟のサマージャンボリー開催等みどりの少年団活動に参画するとともに、活動助成を行った。

(5) 各種コンクールの実施

関係行政機関の協力を得て、次の通りコンクールを実施した。

ア 林道維持管理コンクール

参加数	6 路線		
知事賞	2 路線	下呂市、本巣市	
山林協会長賞	3 路線	郡上市、東白川村、飛騨市	

イ 治山工事コンクール

参加数	5 社		
山林協会長賞	優秀	2 社	(有)梅地土建、西野建設(株)
	入選	3 社	(株)山本工務店、(株)横田工務店、田口土木(株)

ウ 治山木材使用工事コンクール

参加数	4 工区		
山林協会長賞	優 秀	2 工区	東濃地域農山村整備事務所 三輪哲司
			西濃地域農山村整備事務所 清水勝樹
			(現中濃地域農山村整備事務所)
	入 選	2 工区	岐阜地域農山村整備事務所 佐久間俊直
			(現県農地計画課)
			中濃地域農山村整備事務所 片田勝彦

エ 林道工事コンクール

参加数	7 路線		
山林協会長賞	優 秀	2 社	丸登建設(株)、美山建設(株)
	入 選	5 社	室建設(株)、奥美濃建設協業組合、石橋建設(株)、 (株)石地組、(有)今井土建

オ 林道木材使用工事コンクール

参加数	2 路線		
山林協会長賞	最優秀	2 路線	中濃地域農山村整備事務所 村土秀巳 飛騨地域下呂農山村整備事務所 和仁礼二

カ 岐阜県林業経営コンクールに協賛した。

3) 林道災害対策

会員である市の管理に係る林道1,746.68kmについて林道賠償責任保険契約を更新した。

4) 林業団体等に対する助成

県治山研究会、(株)県緑化推進委員会みどりの少年団連盟、県木材利用推進協議会、県林業グループ連絡協議会、県特用林産振興会、県基幹林道・ふるさと林道連絡協議会等の活動並びに行事に助成した。

平成17年度 一般会計収支決算書

(平成17年8月1日～平成18年7月31日)

収入決算額 43,032,200円

支出決算額 35,835,215円

収支差額 7,196,985円

1 収支決算の部

1) 収入の部

勘定科目	予 算 額 円	決 算 額 円	増 減 (△) 円	摘 要
大科目 中科目				
1 会費収入	36,574,000	35,016,000	△1,558,000	
(1) 会 費 収 入	36,574,000	35,016,000	△1,558,000	
2 出版事業収入	600,000	530,500	△ 69,500	
(1) 出版刊行物収入	600,000	530,500	△ 69,500	「森林のたより」広告料等
3 受託事業収入	1,150,000	1,245,564	95,564	
(1) 受 託 事 業 収 入	1,150,000	1,245,564	95,564	提名板等取扱手数料
4 基金収入	750,000	750,000	0	
(1) 森森林業啓発基金収入	750,000	750,000	0	
5 雑費	100,542	211,678	111,136	
(1) 受取利息収入	542	645	103	
(2) 雑 収 入	100,000	211,033	111,033	図書取扱手数料等
6 積立預金取崩収入	0	0	0	
(1) 退職資金取崩収入	0	0	0	
7 前期繰越収入	5,278,458	5,278,458	0	
(1) 前期繰越収入	5,278,458	5,278,458	0	
収 入 合 計 (A)	44,453,000	43,032,200	△1,420,800	

2) 支出の部

勘定科目	予 算 額 円	決 算 額 円	増 減 (△) 円	摘 要
大科目 中科目				
1 管 理 費	17,380,000	12,584,665	△ 4,795,335	
(1) 会 議 費	1,000,000	767,155	△ 232,845	総会 ・ 役員会
(2) 役 員 報 酬	6,900,000	6,284,360	△ 615,640	
(3) 退 職 金	0	0	0	
(4) 交 際 費	250,000	124,660	△ 125,340	慶弔等

勘 定 科 目		予 算 額 円	決 算 額 円	増 減 (△) 円	摘 要
大科目	中科目				
(5)	給料 手当	3,150,000	1,675,507	△ 1,474,493	事業主負担社会保険料等 電話料、郵送料等 コピー機等借上料 固定資産税、法人税等 日刊誌、林業関係紙購読料
(6)	賃 金	700,000	0	△ 700,000	
(7)	福利厚生費	1,400,000	1,409,349	9,349	
(8)	旅費交通費	200,000	45,538	△ 154,462	
(9)	通信運搬費	750,000	315,176	△ 434,824	
(10)	計器備品費	30,000	63,630	33,630	
(11)	消 耗 品費	200,000	79,576	△ 120,424	
(12)	修 繕 費	150,000	0	△ 150,000	
(13)	印刷製本費	300,000	82,975	△ 217,025	
(14)	賃 借 料	600,000	204,849	△ 395,151	
(15)	報 償 費	50,000	0	△ 50,000	
(16)	退職資金積立金	200,000	200,000	0	
(17)	公租 公課	1,150,000	985,100	△ 164,900	
(18)	雑 費	350,000	346,790	△ 3,210	
2	事 業 費	27,073,000	23,250,550	△ 3,822,450	関係団体会議、要望活動、林業関係議員懇話会、中部地区ブロック会議等 林材振興大会、みどりの祭り、山の日記念イベント等 治山林道 各種研修会等 「森林のたより」発刊、送付 治山林道完成標示板等取扱 各種パンフレット配布、普及イベント開催助成、HPの開設・維持等 林業関係 各種コンクール 林道賠償責任保険 林業関係中央団体、県緑化推進委員会他 県緑化推進委員会、みどりの少年団連盟、県治山研究会他 協会関連地域組織活動費
(1)	事業推進費	3,100,000	2,127,974	△ 972,026	
(2)	振興大会費	1,600,000	1,241,384	△ 358,616	
(3)	講習研修会費	900,000	537,426	△ 362,574	
(4)	調査研究費	200,000	67,602	△ 132,398	
(5)	出版事業費	4,900,000	4,865,222	△ 34,778	
(6)	受託事業費	850,000	1,250,113	400,113	
(7)	普及宣伝費	1,900,000	828,149	△ 1,071,851	
(8)	表 彰 費	150,000	86,690	△ 63,310	
(9)	林道災害対策費	300,000	262,900	△ 37,100	
(10)	林業振興費	2,300,000	1,938,902	△ 361,098	
(11)	森林林業啓発事業助成金	750,000	650,000	△ 100,000	
(12)	負 担 金	4,300,000	3,914,000	△ 386,000	
(13)	補 助 金	2,100,000	1,460,188	△ 639,812	
(14)	地区活動費	3,000,000	3,000,000	0	
(15)	諸 雑 費	200,000	20,000	△ 180,000	
(16)	60周年記念事業費	0	1,000,000	1,000,000	
(17)	予 備 費	523,000	0	△ 523,000	
支出合計 (B)		44,453,000	35,835,215	△ 8,617,785	
収支差額(C1)=(A)-(B)		0	7,196,985	7,196,985	

60周年記念事業特別会計収支決算書

収入決算額 1,000,000円
 支出決算額 0円
 収 支 差 額 1,000,000円（次年度へ繰越）

1 収支決算の部

1) 収 入 の 部

勘 定 科 目		予 算 額 円	決 算 額 円	増 減 (△) 円	摘 要
大科目	中科目				
1	積 立 金	0	1,000,000	1,000,000	
	(1) 積 立 金	0	1,000,000	1,000,000	
収 入 合 計 (A)		0	1,000,000	1,000,000	

2) 支 出 の 部

勘 定 科 目		予 算 額 円	決 算 額 円	増 減 (△) 円	摘 要
大科目	中科目				
1	60周年記念事業	0	0	0	
	(1) 記 念 事 業	0	0	0	
	(2) 事 務 費	0	0	0	
支出合計 (B)		0	0	0	
収支差額(C 2)=(A)-(B)			1,000,000		

2 正味財産増減計算の部

(1) 増 加 の 部

大 科 目	中 科 目	決 算 額 円
資 産 増 加 額		
	土 地	
	什 器 備 品	
	電 話 加 入 権	
	運営資金積立金	
	退職資金積立金	200,000
前 期 繰 越 増 減 差 額		381,504,565
増 加 額 合 計 (D)		381,704,565

(2) 減 少 の 部

大 科 目	中 科 目	決 算 額 円
資 産 減 少 額		
	土 地	
	什 器 備 品	
	電 話 加 入 権	
	運営資金積立金	
	退職資金積立金	
減 少 額 合 計 (E)		0

単位：円

次 期 繰 越 増 減 差 額	(F) = (D) - (E)	381,704,565
剰 余 金 計	(G) = (C1) + (C2) + (F)	389,901,550

貸 借 対 照 表

平成 18 年 7 月 31 日

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	金 額 円	勘 定 科 目	金 額 円
大 科 目 中 科 目		大 科 目 中 科 目	
1 流 動 資 産		1 流 動 負 債	
(1) 現 金	824	(1) 借 入 金	0
(2) 預 金	9,119,807	(2) 未 払 金	0
経 常 事 業 預 金	6,952,442	(3) 預 り 金	931,745
受 託 事 業 預 金	89,145	公 租 公 課 預 り 金	18,380
預 か り 金 口 座	824,220	受 託 事 業 預 り 金	89,145
郵 便 局 口 座	254,000	社 会 保 険 料 等 預 り 金	824,220
60周年記念事業特別会計	1,000,000		
(3) 未 収 金	0		
流 動 資 産 合 計 (H)	9,120,631	流 動 負 債 合 計 (M)	931,745
2 有 形 固 定 資 産			
(1) 土 地	322,503,258		
岐阜市六条江東2丁目5番3 1,504.16㎡			
岐阜市六条江東2丁目5番12 198.47㎡			
合 計 1,702.63㎡			
有 形 固 定 資 産 合 計 (J)	322,503,258		
3 その他の固定資産			
(1) 電 話 加 入 権	102,300		
(2) 運 営 資 金 積 立 金	8,306,307		
(3) 森 林 林 業 啓 発 基 金	50,000,000		
(4) 退 職 資 金 積 立 金	800,799		
その他の固定資産合計 (K)	59,209,406		
		1 剰 余 金	
		次期繰越収支差額 (C)	7,196,985
		次期繰越増減差額 (F)	381,704,565
		剰 余 金 合 計 (G)	389,901,550
固定資産の合計 (L)=(J)+(K)	381,712,664	正 味 財 産 合 計 (G)	389,901,550
資 産 合 計 (H)+(L)	390,833,295	負債及び正味財産合計 (N)=(M)+(G)	390,833,295

財 産 目 録

平成 18 年 7 月 31 日

(資 産 の 部)

摘 要						金 額	円
1 流 動 資 産							
(1) 現	金						824
(2) 預	金						9,119,807
経 常 事 業	十六銀行	六条支店	普通預金	No. 1102526	6,952,442		
受 託 事 業	十六銀行	六条支店	普通預金	No. 1101164	89,145		
預 り 金 口 座	十六銀行	六条支店	普通預金	No. 1297333	824,220		
郵 便 局 口 座	岐阜六条	郵 便 局	No.00850－ 4 －184949		254,000		
特 別 会 計	十六銀行	六条支店	普通預金	No. 1102526	1,000,000		
2 固 定 資 産							
(1) 有形固定資産							
土	地						322,503,258
		岐阜市六条江東 2 丁目 5 番 3		1,504.16m ²			
		岐阜市六条江東 2 丁目 5 番12		198.47m ²			
		合 計		1,702.63m ²			
(2) その他の固定資産							
電 話 加 入 権							102,300
運営資金積立金							8,306,307
	十六銀行	六条支店	普通預金	No. 1111989	7,071,631		
	十六銀行	六条支店	定期預金		1,234,676		
森林林業啓発基金							50,000,000
	みずほコーポレート銀行						
		東京都公募公債	第583回		49,742,054		
	十六銀行	六条支店	定期預金		257,946		
退職資金積立金							800,799
	十六銀行	六条支店	普通預金	No. 1111971	800,799		
資 産 合 計 (a)							390,833,295

(負 債 の 部)

摘 要	金 額	円
1 流 動 負 債		
(1) 借 入 金		
(2) 未 払 金		
(3) 預 り 金		
公 租 公 課 預 り 金	18,380	
受 託 事 業 預 り 金	89,145	
社 会 保 険 料 等 預 り 金	824,220	
		931,745
負 債 合 計 (b)		931,745
正 味 財 産 (c) = (a - b)		389,901,550

監 査 報 告 書

平成17年度業務報告書及び収支決算書について証拠書類及び関係諸帳簿を慎重に監査した結果、その内容は、正確かつ適正に処理されていることを確認した。

平成18年 8 月22日

菅 沼 武 印

赤 塚 新 吾 印

森 泰 朗 印

第2号議案

平成18年度 事業計画及び一般会計収支予算の決定について

(平成18年8月1日～平成19年7月31日)

事業計画

1 概要

森林は、林産物の供給をはじめ、山地災害の防止、水源のかん養、自然環境・生活環境の保全、保健・文化的利用の場の提供など多面的な機能を有しています。また、近年では、二酸化炭素の吸収源・貯蔵庫としての役割や生物の多様性を保全する場としての役割を含め、森林のもつ多面的な機能の一層の発揮が期待されています。

しかし、木材を生産、供給することを通じて森林の整備・管理を担ってきた林業・林材業界は、社会経済が回復し、国産材のシェア回復の兆しが見られるものの、依然として、国産材の低い生産性と木材価格の安値定着によって収益性が低く、活動が停滞しています。

この結果、間伐、保育等の森林を健全に維持するための施業が遅れた林分が多く存在することや伐採後の植林が行われない森林が見られるなど、このままでは森林の多面的な機能の持続的な発揮を確保することが困難になる恐れが生じています。

このような背景の中で、以下の視点にたった平成18年度の事業活動を必要としています。

第1に、県は、平成18年3月議会において、「岐阜県森林づくり基本条例」を制定され、5月21日開催の「第57回全国植樹祭」を期に施行されました。当協会としては、県の森林整備と林業・木材産業振興に対する考えを受け止め、この条例の具体的な行動計画である「基本計画」が今年度策定されますので、岐阜県の森林・林業・木材産業の将来について、林業・林材団体としての具体的な提言や要望活動を展開していく必要があります。

第2に、第57回全国植樹祭を「子供が主役」として展開したように、「あらたな木の時代を目指して」、岐阜県の森林・林材業界を活性化の基盤として将来社会の担い手である青少年の森林・林業教育の活発化を図るため、その活動を進めている「岐阜県みどりの少年団連盟」の活動等を支援するとともに、県や関係業界との連携のもと、青少年の教育活動に努める必要があります。

第3に、県民が支える森林づくりを念頭に、「岐阜県森林づくり基本条例」に「ぎふ山の日及びぎふの山に親しむ月間」が定められました。森林・林業・木材産業に対する一般県民の理解と参画を促進するため、一般県民や子供たちが“山に親しみ、山の恵みについて考え行動を起こし、そして山を守っていく”「ぎふ山の日」運動に積極的に参画する必要があります。

第4に、これからの森林・林業・木材産業の振興には、一般県民の森林・林業・木材産業への理解と支援が欠かせません。このため、一般県民を対象として森林・林業・木材産業への興味・関心・理解を得るための普及啓発活動を拡充し、森林の利用、保全における林業や木材産業の役割のPR等を

行い、一般県民の人たちを巻き込んだ活性化策を模索していく必要があると考えます。

以上のような諸課題への対応として、国、県、国会議員、県議会議員への提言や要望などの活動を行い、諸課題解決に対する理解を得て、国や県の林業関係予算の拡充並びに確保に向けて、積極的に活動することとします。

また、森林・林業・木材産業に係る月刊情報誌の発行、イベントの開催、インターネットホームページの開設などによって、一般県民の森林・林業・木材産業への理解を得ることに努めるとともに、研修会の計画的開催などによって、会員構成員や森林林業に関心のある団体等関係者の資質の向上を図ることとします。

2 林政活動

1) 提案・要望活動

林政関係事業の適切な推進を図るため、当協会が加入している中央の関係団体が行う次の行事に積極的に参加するほか、県内の森林・林業・木材産業関係諸団体と合同で林材業振興のための意見を取り纏め、国、県、国会議員、県議会議員に提案・要望活動を行うこととします。

(1) 全国協働

- ア 治山・林道全国大会
- イ 造林・間伐推進全国大会
- ウ 林業構造改善推進全国大会

(2) 中部地区協働

- ア 中部地区治山林道連絡協議会における提案事項の検討並びにその要望活動

(3) 県内活動

- ア 林材業の振興について県知事へ要望・提言
- イ 県議会林業関係議員との懇話会の開催と要望・提言
- ウ 県林政担当幹部と林材業の振興に係る意見交換会議の開催と要望・提言
- エ 県内林材業関係団体との協働による県選出国会議員、関係省庁への要望・提言活動

2) 林業振興のために行われる諸行事、諸会議への参加

3 啓発宣伝活動

1) 月刊誌「森林のたより」の発刊

森林・林業・木材産業等の情報を会員構成員並びに一般県民に提供するため月刊情報誌を発行配付する。

2) 森林・林業の啓発イベントの開催等

(1) 岐阜県林材振興大会と森と木とのふれあいフェアー

- (2) 岐阜県育林のつどい
- (3) 岐阜県みどりの祭り
- (4) 「ぎふ山の日」制定記念イベントぎふ山の日フェスタ
- (5) みどりの少年団活動への助成・参画

3) 各種林業技術研修会、講習会等の開催助成・参画

会員構成員及び森林・林業従事者の資質の向上のため研修会、講習会を開催する。

- (1) 治山林道研究発表会
- (2) 治山及び林道技術研修会
- (3) 林道事業初任者研修会
- (4) 高性能林業機械オペレーター養成研修会
- (5) 森林科学研究所研究成果発表会
- (6) 森の楽園サポーター研修会
- (7) 森林技術士研修交流会活動助成
- (8) 女性林業グループ交流研修会

等

4) 業務参考図書の購入配布

会員構成員の資質の向上及び林業振興事業の円滑な展開のため参考図書を購入配付する。

5) 各種コンクールの実施及び開催協賛

- (1) 林道維持管理コンクール
- (2) 民有林治山工事コンクール
- (3) 民有林治山木材使用工事コンクール
- (4) 民有林林道工事コンクール
- (5) 民有林林道木材使用工事コンクール
- (6) 岐阜県林業経営コンクール

等

4 林道災害対策

市管理に係る林道について、林道賠償責任保険の継続契約

5 提名板等の受託事業

治山事業提名板、林道事業標示板等の仲介

6 林業団体の事業活動への助成

林業団体の森林林業啓発に関する事業実施や団体活動活性化事業への助成

7 山林協会設立60周年記念事業の準備

記念事業の企画立案

平成18年度 一般会計収支予算書

(平成18年8月1日～平成19年7月31日)

収入予算額 43,423,000円

支出予算額 43,423,000円

収支差額 0円

1 収支予算の部

1) 収入の部

勘定科目 大科目 中科目	予算額 円	前年度予算額 円	増減(△) 円	摘要
1 会費収入	33,655,000	36,574,000	△ 2,919,000	
(1) 会費収入	33,655,000	36,574,000	△ 2,919,000	
2 出版事業収入	570,000	600,000	△ 30,000	
(1) 出版刊行物収入	570,000	600,000	△ 30,000	「森林のたより」広告料等
3 受託事業収入	1,150,000	1,150,000	0	
(1) 受託事業収入	1,150,000	1,150,000	0	提名板等取扱手数料
4 基金収入	750,000	750,000	0	
(1) 森林林業啓発基金収入	750,000	750,000	0	
5 雑費	101,015	100,542	473	
(1) 受取利息収入	1,015	542	473	
(2) 雑収入	100,000	100,000	0	図書取扱手数料等
6 積立預金取崩収入	0	0	0	
(1) 退職資金取崩収入	0	0	0	
7 前期繰越収入	7,196,985	5,278,458	1,918,527	
(1) 前期繰越収入	7,196,985	5,278,458	1,918,527	
収入合計 (A)	43,423,000	44,453,000	△ 1,030,000	

2) 支 出 の 部

勘 定 科 目		予 算 額 円	前年度予算額 円	増 減 (△) 円	摘 要
大科目	中科目				
1	管理費	16,100,000	17,380,000	△ 1,280,000	
	(1) 会 議 費	1,000,000	1,000,000	0	総会 ・役員会
	(2) 役 員 報 酬	6,900,000	6,900,000	0	
	(3) 退 職 金	0	0	0	
	(4) 交 際 費	250,000	250,000	0	慶弔等
	(5) 給料 手当	2,750,000	3,150,000	△ 400,000	
	(6) 賃 金	200,000	700,000	△ 500,000	
	(7) 福利厚生費	1,400,000	1,400,000	0	事業主負担社会保険料等
	(8) 旅費交通費	200,000	200,000	0	
	(9) 通信運搬費	500,000	750,000	△ 250,000	電話 ・郵送料等
	(10) 計器備品費	100,000	30,000	70,000	
	(11) 消 耗 品 費	150,000	200,000	△ 50,000	
	(12) 修 繕 費	150,000	150,000	0	
	(13) 印刷製本費	300,000	300,000	0	
	(14) 賃 借 料	500,000	600,000	△ 100,000	コピー機等借上料
	(15) 報 償 費	50,000	50,000	0	
	(16) 退職資金積立金	200,000	200,000	0	
	(17) 公 租 公 課	1,100,000	1,150,000	△ 50,000	固定資産 ・都市計画税 ・法人税各種
	(18) 雑 費	350,000	350,000	0	日刊紙 ・林業団体紙購読料等
2	事業費	27,323,000	27,073,000	250,000	
	(1) 事業推進費	2,500,000	3,100,000	△ 600,000	加入林業関係中央団体会議、 林業関係議員懇話会、要望活動、 中部地区ブロック会議等
	(2) 振興大会費	2,400,000	1,600,000	800,000	林材振興大会、みどりの祭り、 育林のつどい、山の日設置記念イベント
	(3) 講習研修会費	800,000	900,000	△ 100,000	治山林道 各種研修会等
	(4) 調査研究費	100,000	200,000	△ 100,000	
	(5) 出版事業費	5,100,000	4,900,000	200,000	「森林のたより」の発刊、送付
	(6) 受託事業費	1,300,000	850,000	450,000	治山林道事業完成標示板取扱
	(7) 普及宣伝費	1,500,000	1,900,000	△ 400,000	各種パンフレット購入配布、 森林 ・林業普及イベント開催助成、 ＨＰの開設 ・維持
	(8) 表 彰 費	100,000	150,000	△ 50,000	治山林道工事 ・木材使用、 林道維持管理 コンクール等

勘 定 科 目	予 算 額 円	前年度予算額 円	増 減 (△) 円		摘 要
大科目 中科目					
(9) 林道災害対策費	300,000	300,000		0	市管理林道に対する林道賠償責任保険
(10) 林業振興費	2,300,000	2,300,000		0	
(11) 森林林業啓発事業助成金	750,000	750,000		0	
(12) 負 担 金	3,900,000	4,300,000	△	400,000	加入林業関係中央団体、 県緑化推進委員会 他
(13) 補 助 金	1,600,000	2,100,000	△	500,000	県緑化推進委員会、みどりの少年団連盟、 県治山研究会、県木材利用推進協議 他
(14) 地区活動費	3,000,000	3,000,000		0	協会関連地域組織活動費
(15) 諸 雑 費	150,000	200,000	△	50,000	新聞広告 等
(16) 60周年記念事業積立金	1,000,000	0		1,000,000	
(17) 予 備 費	523,000	523,000		0	
支出合計 (B)	43,423,000	44,453,000	△	1,030,000	

附 予算の流用は、会長が専決することができるものとする。

60周年記念事業特別会計収支計画（案）

年度別収支計画

年 度	積立金額 円	その他収入 円	支 出 計 円	年度末残高 円	備 考
平成17年度	1,000,000	0	0	1,000,000	積立は事業推進費・普及宣伝費等を節約
平成18年度	1,000,000	0	100,000	1,900,000	積立は事業推進費・普及宣伝費等を節約
平成19年度	1,000,000	0	850,000	2,050,000	積立は事業推進費・普及宣伝費等を節約
平成20年度	1,000,000	0	3,050,000	0	積立は当年度総会費・講演会費を充当
合 計	4,000,000	0	4,000,000	0	

支出計画

事 業 内 容		計画金額 円	備 考
項 目	内 訳 案		
60周年記念総会	60周年記念品費	450,000	
	総会開催費	500,000	第60回総会費を充当
60周年記念イベント	報償費	1,000,000	講師等報償費
	費用弁償	200,000	講師等費用弁償
	チラシ・ポスター	100,000	印刷・配布
	新聞広告	400,000	
	その他会場費等	200,000	
60周年記念誌の発行	記録50周年以降のあゆみ	750,000	@2500×300部
企画会議等事務費		200,000	
予備費		200,000	
		4,000,000	

附 支出計画の流用は、会長が専決することができるものとする。

第 3 号議案

平成18年度における会費の率、納入の時期及び納入の方法について

平成18年度における会費の率、徴収の時期及び徴収の方法は次のとおりとする。

1 会 費

会員 1 人につき 2,000円

2 特別会費

ア 治山事業（緊急治山事業及び激特事業を除く）及び林道事業

平成17年度に、県営、県代行または補助事業により施行した治山事業、林道事業の各事業ごとの工事請負額のそれぞれの区分ごとに次の率を乗じて算出した額の合計に0.94を乗じた額（千円未満 4 捨 5 入）

5,000万円以下	1 千分の5.0
5,000万円を超え 1 億円以下の額	1 千分の4.0
1 億円を超え 5 億円以下の額	1 千分の3.0
5 億円を超え10億円以下の額	1 千分の2.5
10億円を超え15億円以下の額	1 千分の1.5
15億円を超え25億円以下の額	1 千分の0.5
25億円を超える額	1 千分の0.1

イ 林業構造改善事業（事業主体が市町村又は森林組合のもの）、森林造成事業（事業主体が市町村のもの（公有林での事業））

平成17年度において国庫及び県単の補助事業により実施した林業構造改善事業、森林造成事業の各事業ごとの事業費のそれぞれの区分ごとに次の率を乗じて算出した額の合計に0.94を乗じた額（千円未満 4 捨 5 入）

3,000万円以下	1 千分の4.0
3,000万円を超え6,000万円以下の額	1 千分の3.0
6,000万円を超え9,000万円以下の額	1 千分の2.0
9,000万円を超える額	1 千分の1.0

ウ 緑資源幹線林道事業（旧大規模林道事業）

事業施工市町村	各	50,000 円
---------	---	----------

エ 市が管理する林道に対する林道賠償責任保険

関係各市が管理している既設林道の平成18年3月末現在延長に対し1km当たり150円の保険料を負担（千円未満4捨5入）

3 納入の時期及び納入の方法

ア 納入の時期

原則として、平成18年10月、12月、平成19年3月の各期に分割（3等分）し納入することとする。ただし、会費の額が少額の場合は、1回又は2回で納入することとする。

イ 納入方法 下記口座に振り込むこととする。

記

- ・ 振込先金融機関 (株)十六銀行六条支店
- ・ 店 番 1 6 1
- ・ 預 金 種 普 通
- ・ 口 座 番 号 1 1 0 2 5 2 6
- ・ 口 座 名 (社)岐阜県山林協会

第 4 号議案

社団法人岐阜県山林協会の資金の預け入れ先金融機関の決定について

次のとおりとする

株式会社十六銀行六条支店

みずほコーポレート銀行

日本郵政公社岐阜六条郵便局

第 5 号議案

役員の改選について

社団法人 岐阜県山林協会の概要

- 1 山林協会設立 昭和24年 4 月
- 2 山林協会の法人化 昭和41年11月30日社団法人に改組
- 3 定款に定める目的
この法人は、林業の発展を促進することを目的とする。
- 4 定款に定める事業内容
 - (1) 林業知識の普及
 - (2) 林業の企業性を高め、その振興を図る。
 - (3) 各種林業団体と共通する諸問題の調査及び研究並びにその施策
 - (4) 森林林業啓発基金の造成及び運用に関する事業

- 5 会員の状況 平成18年 7 月31日現在

市 町 村 会 員	34
森林組合会員	23
合 計	57

- 6 役員に関する事項 平成18年 7 月31日現在

役 名	氏 名	常 勤 ・ 非常勤の別	備 考	
			所属（役職）名	推薦地区
会 長	塚 本 保 夫	非 常 勤	土 岐 市 長	土 岐
副会長	山 口 昌 隆	常 勤	常 務 理 事 を 兼 務 事 務 局 長 事 務 取 扱	全 県
理 事	平 野 元	非 常 勤	山 県 市 長	岐 阜
理 事	内 藤 正 行	非 常 勤	本 巣 市 長	岐 阜
理 事	浅 井 健 太 郎	非 常 勤	関 ヱ 原 町 長	西 南 濃
理 事	宗 宮 孝 生	非 常 勤	揖 斐 川 町 長	揖 斐
理 事	石 川 道 政	非 常 勤	美 濃 市 長	武 儀
理 事	裕 孝 司	非 常 勤	郡 上 市 長	郡 上
理 事	木 澤 睦 美	非 常 勤	美濃加茂市森林組合長	可 茂
理 事	山 内 章 裕	非 常 勤	恵 南 森 林 組 合 長	恵 那
理 事	大 山 耕 二	非 常 勤	中 津 川 市 長	恵 那
理 事	山 田 良 司	非 常 勤	下 呂 市 長	下 呂
理 事	船 坂 勝 美	非 常 勤	飛 騨 市 長	飛 騨
理 事	欠員	非 常 勤		飛 騨
監 事	森 泰 朗	非 常 勤	揖斐郡森林組合長	揖 斐
監 事	赤 塚 新 吾	非 常 勤	八 百 津 町 長	可 茂
監 事	菅 沼 武	非 常 勤	飛 騨 市 森 林 組 合 長	飛 騨

注、 当分の間 事務局長事務は常務理事の取扱

- 7 事務所の所在等

事務所住所 岐阜市六条江東 2 丁目 5 番 6 号
 電 話 番 号 0 5 8 - 2 7 3 - 7 6 6 6
 E - mail s a n r i n a g @ q u a r t z . o c n . n e . j p